

自動販売機のFace画像の類似度測定モデルの構築

～OSSを活用した分析の試行的取組み～

金丸敦紀

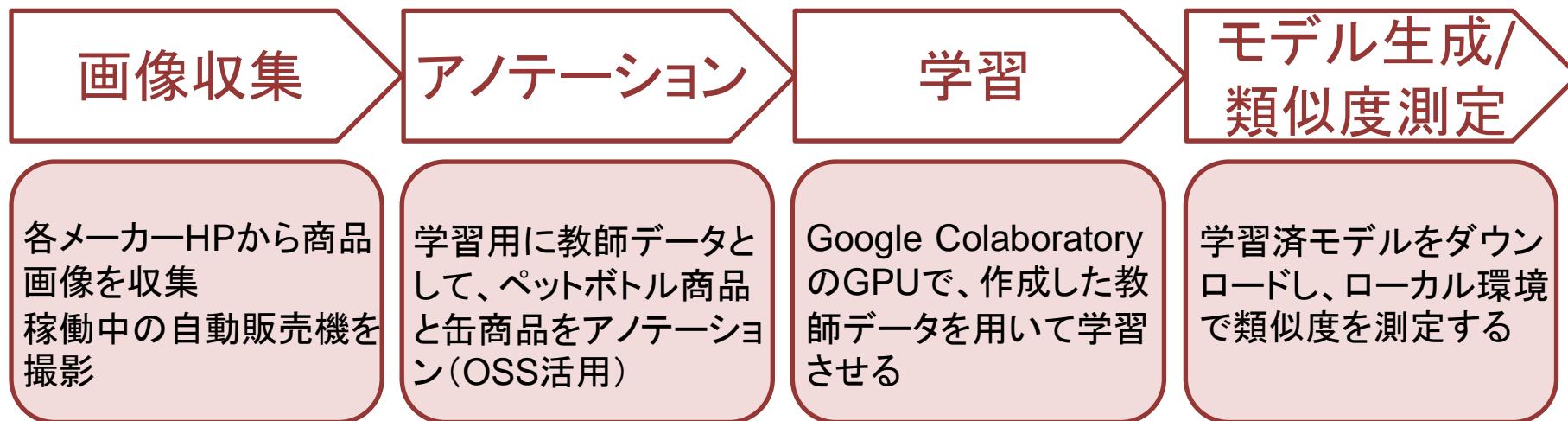
業界の課題

- 約220万台もの自動販売機が日本全国で日々稼働しており、競争が激化している
- 差別化のための自動販売機の商品ラインアップ(Face)の最適化が課題の1つとなっている

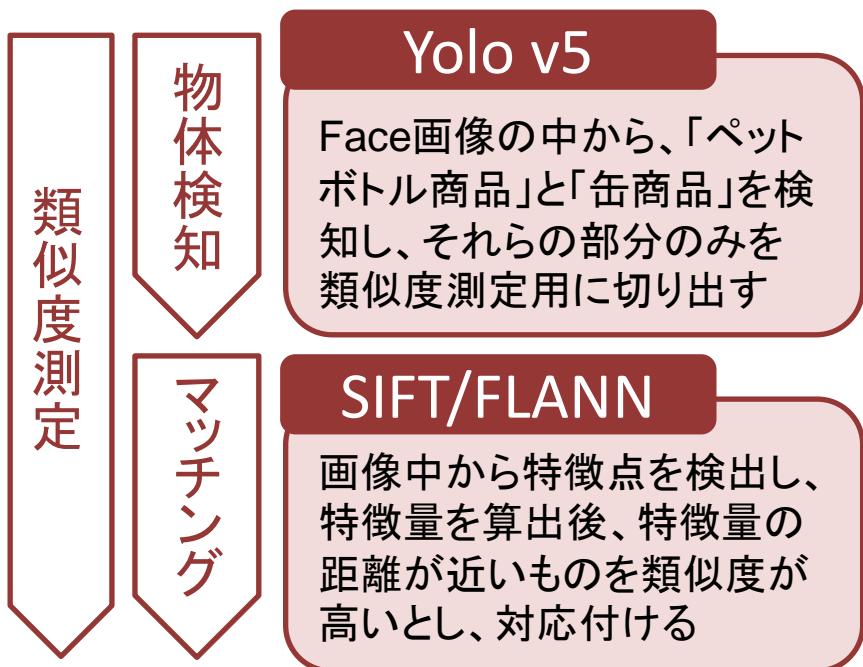
手法・ツールの適用による解決

- 最適化条件を発見するために、外部者が実施可能な範囲で自動販売機を試験的に分析し、さらに結果をもとに今後取り組むべき追加の分析手法等を考察する
- 今回は、AI(OSS)を活用して、自動販売機同士のFace画像の類似度を測定する

取組みの概要



モデルの構造(アルゴリズム)



考察と今後の展望

